

授業科目	フランス語発展					単位	1	
履 修	選択	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語) 日本語教員			ナンバリング	EN10509J	
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	麻生 恵美							
授業概要	前期の「フランス語入門」に続き、フランス語の基礎を学びます。文法、語彙、表現などの学習を通して、必要な4つの技能「聞く・話す・読む・書く」を身につけ、コミュニケーション力を養います。また、フランスの豊かな文化や習慣について理解を深めます。教科書は実用フランス語技能検定5級合格に必要なレベルを満たしたものをを用います。自主学習に役立つサポート教材とも連動していますので、自分で学習の記録を振り返りながら学ぶことができます。「フランス語を使う楽しさ」を味わいながら、新たな言語の世界に親しみましょう。この授業は遠隔授業として実施します。							
学生が達成すべき行動目標	1.フランス語の発展的な内容を主体性を持って学ぶことができる。 2.自ら考え，率先して課題を達成することができる。 3.学んだことを発展させて，身の回りのことを表現することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	20	0	20	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	20	10	0	10	10	0	50	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	20	10	0	10	10	0	50	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
フランス語の発展的な知識をよく理解し，自分の言いたいことを自然に表現することができる。周囲の人を助け，率先して課題を達成することができる。				フランス語の発展的な知識を身につけ，自分の言いたいことをある程度表現することができる。助け合って課題を達成することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	前期のおさらい			Classroom		復習：音源を活用し該当部分を理解する		30

2	7 課:映画館やカフェに誘う(不規則動詞 aller / venir、近接未来と近接過去)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
3	7 課:映画館やカフェに誘う(人称代名詞の強勢形、場所に関する語)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
4	8 課:カフェやレストランで注文する(疑問代名詞、疑問副詞)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
5	8 課:カフェやレストランで注文する(不規則動詞 prendre / faire、カフェやレストランで使う語)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
6	9 課:モンマルトルを散策する(第 2 群規則動詞、不規則動詞 partir、疑問形容詞)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
7	9 課:モンマルトルを散策する(非人称構文、天候／時刻／四季／曜日)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
8	10 課:買い物をする(準助動詞 vouloir / pouvoir / savoir / devoir、形容詞の比較級)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
9	10 課:買い物をする(副詞の比較級、衣類／商品／序数)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
10	11 課:道案内をする(命令法、目的語人称代名詞)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
11	11 課:道案内をする(代名動詞、位置表現／場所の尋ね方／道案内の表現)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
12	12 課:過去を語る(複合過去、指示代名詞)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
13	12 課:過去を語る(様々な動詞の過去分詞／時の表現「～した」／「～しなかった」)	Classroom	予習:単語や語彙を調べる 復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
14	後期のまとめ	Classroom	復習:音源を活用し該当部分を理解する	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	この授業は「フランス語入門」もしくは「フランス語1」を履修しておくことが望ましいです。			
テキスト	・有富智世ほか「なびふらんせ1ーパリをめぐるー」(朝日出版社, 2016 年, 2,500 円＋税) ・プリント配布			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	辞書:『ロベール・クレ仏和辞典』(駿河台出版社) 参考書:西村牧夫ほか『コレクションフランス語Ⅲ 文法』(白水社) 学習サポート教材 {Web なびふらんせ, http://navifr.fj.tokoha-u.ac.jp/wnf/ }			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	語学は積み重ねが一番の近道なので、遅刻と欠席をしないように心がけてください。検定試験にもぜひ挑戦してほしいと思います。ここで学ぶことで単にフランス語を使えるようになるだけでなく、皆さんの今後の活躍の場が広がっていくことを期待しています。			
達成度評価に関するコメント	試験(40%):ライティング、リスニング、リーディング問題の得点を評価します。 小テスト(20%):「Web なびふらんせ」の各課のテストの得点を評価します。 発表(20%):授業中の会話練習、口頭発表の内容を評価します。 レポート外の提出物(20%):宿題、授業中の提出物(映像視聴のプリント等)の内容を評価します。			

